

三菱食品グループ税務方針

三菱食品グループは、税務に対する基本方針を以下の通り定め、税務関連法令等を遵守し、適正な納税を行うことにより、食のビジネスを通じた持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

1. 法令遵守

税務関連法令等を遵守し、適切に納税義務を果たします。

2. 透明性

関係国・地域の税法令等、会計基準、その他の国際ルール（OECD ガイドライン等）に従って、税に関する情報を適切に報告・開示します。

3. 税務当局との関係

適正に税務申告及び納税義務を履行すると共に、税務当局からの問い合わせに対して誠実に対応します。また、税務当局と意見の相違が生じた場合、建設的な対話により、その解消に努めます。

4. 税務リスクの最小化

税制の正しい理解を通じて、企業価値向上に向けた税務リスクの最小化に努めます。また、必要に応じて行政当局への事前確認や専門家による助言・指導等を得ることにより、その低減に努めます。

5. 税務ガバナンス

研修教育等を通じて従業員の税務知識の向上を図ります。社内ルールに基づいた、適正・適法な税務処理を行うことで、税務コンプライアンスに関する従業員の意識向上、税務ガバナンス体制の維持に努めます。